



安心のネットワーク
NOSAI鹿行

No.22

2008. 1

ろっこう



“白馬祭” 『鹿島神宮』 1月7日



発行元 **鹿行農業共済組合**

〒311-2206 鹿嶋市武井 1963-11

電話 0299 (90) 4000 (代)

F A X 0299 (90) 4001

E-mail : nosai-rokko@beach.ocn.ne.jp

新年のごあいさつ



組合長理事 大崎 武夫

新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より農業共済事業全般にわたり、格別のご支援、ご協力を賜りますとともに、組合運営がスムーズに進展してきています事も一重に組合員皆様のご協力の賜物と、心より厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は農業災害補償法施行60周年を迎えて、全国記念大会を始め茨城県農業共済組合連合会、また当鹿行農業共済組合としても記念大会を開催いたしました。お陰様をもちまして、皆様の御協力により盛会の内に終了することが出来ましたことに厚く御礼申し上げます。この節目の年を契機にこれまで以上に組合員の皆様方のニーズにこたえる意味でも、本制度の果たすべき役割を十分に認識し、高1層、共済事業の運営強化に努

めてまいりたいと思います。

昨年は、農作物の水稲共済に於いては、目だった被害も無く順調に推移し、園芸施設共済に於いても台風9号の影響により若干の被害があった程度にとどまり、全般的に軽微な災害で済んだ年だったと思います。

昨今、めまぐるしく変動している、わが国の農業と農政が大きな変革期を迎える中で当組合においても法令等の遵守(コンプライアンス)の実践体制を整え、健全な事業運営に努めるとともに、品目横断的経営安定対策と農業共済制度との関係については、関係機関、団体等との連携を図り的確に対応し、役員員一丸となり制度の使命と役割を果たしていきたいと考えております。

結びに、組合員皆様のご多幸と平穏で稔り多い年となりますことを心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

受賞おめでとう!!

農業災害補償制度60周年記念・NOSAI事業推進大会が、去る平成19年11月21日に東京都千代田区の日比谷公会堂で開催、制度施行60周年にあたり、農業共済事業の発展に功績のあったNOSAI団体等役員、基礎組織関係者314人、NOSAI事業推進大会では2007年度農業共済功績者495人が表彰を受け、当組合に於いても多くの方が表彰されました。また、12月5日に開催された農業災害補償制度施行60周年記念茨城県大会に於いて、農業共済の事業発展に功績のあった方々が表彰されました。

受賞者名

(順不同、敬称略)

★第2号表彰

飯島 幸夫 銚田市二重作
中村 重信 鹿嶋市大船津

★第3号表彰

飯島 和郎 銚田市飯島

★永年勤続NOSAI基礎組織関係者表彰

楠 實 銚田市大戸
船串 孝雄 行方市浜

★建物共済事業推進功績者表彰

全国農業共済協会会長賞(個人の部)
落合 良之 神栖市柳川

全国農業共済協会会長賞(組合等の部)
鹿行農業共済組合

関東地区農業共済建物推進協議会長賞

柳瀬 勝吉 行方市西蓮寺

茨城県農業共済組合連合会長賞

小野 光一 銚田市上沢
磯山 守 銚田市常磐
久保田 治 行方市籠田
安藤 実 神栖市矢田部



茨城県大会に於いて表彰を受ける功績者

★第2号表彰 役員として永年にわたり功績のあった人

★第3号表彰 職員として20年以上にわたり功績のあった人

農業災害補償法施行60周年記念大会開催



茨城県農業共済組合連合会長賞を受ける森内 和夫氏

鹿行農業共済組合主催による、農業災害補償法施行60周年記念大会が、去る平成19年11月29日当組合に於いて、関係者多数ご臨席のもと開催され、来賓の方々からお祝辞を頂きました。大会では、「健康づくりと日常生活のあり方」を演題とした、元大洋村村長・石津政雄先生による記念講演が行われました。

また、大会にあたり事業推進に貢献された17名の方に感謝状が贈られました。

被表彰者名		（順不同、敬称略）	
◆茨城県鹿行地方総合事務所長賞		◆茨城県農業共済組合連合会長賞	
神栖市	安藤勝雄	潮来市	森内和夫
鉾田市	大場進	行方市	宮内東海
鉾田市	上原誠	鉾田市	飯島孝幸
鉾田市	鬼沢栄一	鉾田市	梶間康
鹿嶋市	立原九郎右衛門	鹿嶋市	池田光政
鹿嶋市	平内太市	鹿嶋市	立原九郎右衛門
神栖市	山本岩雄	神栖市	池田光政
神栖市	池田岩雄	神栖市	池田光政
行方市	宮内又久	行方市	宮内又久
行方市	阿須幸一郎	行方市	阿須幸一郎
行方市	島田昭治	行方市	島田昭治
潮来市	吉川春雄	潮来市	吉川春雄



受賞者を代表し謝辞を述べる安藤 勝雄氏



石津 政雄先生による記念講演



参加者全員にて万歳三唱

迎 2008 春

子年生まれの皆さんに
今年の抱負をうかがいました



銚田市大戸
【損害評価会副会長】

楠 實 さん

(S11年生まれ)

今年も体に気をつけてメロンを作りながら、農業共済事業に協力していきたいと思います。そして、趣味のダンスやカラオケなどを楽しみながら過ごしたいと思います。



銚田市常磐
【地区長】

磯山 守 さん

(S11年生まれ)

早いもので今年で共済組合の地区長として3年になります。健康に気をつけて農業のかたわら、組合員の皆様のお役に立ちたいと思っています。



鹿嶋市和
【損害評価員】

岡里 久徳 さん

(S11年生まれ)

早いもので、6度目の年男を迎えることになりました。これからも健康に留意して、地域の皆様とともに過ごして行きたいと思います。



銚田市上沢
【地区長】

小野 光一 さん

(S35年生まれ)

農業を始めてもうすぐ30年になります。これからも消費者に安心安全で、おいしい野菜をとどけて行きたいと思います。そして、今年も天災の無い一年でありますように。



神栖市柳川
【総代】

石寄 隆朗 さん

(S23年生まれ)

農業をはじめ早いもので42年がたち、今年還暦を迎えることになりました。今後は体に気をつけ、家族と楽しく過ごしていきたいです。



鹿嶋市下津
【共済部長】

山本 健市 さん

(S35年生まれ)

新しい年を迎え、健康に気をつけ新たな気持ちで共済部長として地域農業に貢献していきたいです。



行方市山田
【共済部長】

宮本 正子 さん
(S23年生まれ)

嬉しい時には感謝して、笑ったり、分け合ったり。時には泣いたり。いつまでも素直に生きていけたら最高ですネ。



行方市籠田
【地区長】

久保田 治 さん
(S23年生まれ)

今年還暦を迎えますが、これからも地域の皆様の御指導を頂きながら、日々健康に注意し、妻と力を合わせ農業に従事し、共済組合の地区長としても頑張っていきたいと思ひます。



行方市八木蒔
【共済部長】

小松崎 平 さん
(T13年生まれ)

7度目の年男を迎えることになりました。これからも健康に留意し、家族と仲良く力を合わせて農業に従事し、良い農産物を生産して行きたいと思ひています。



行方市小幡
【共済部長】

金井 三男 さん
(S23年生まれ)

野菜作りを始めて3年になりますが、みなさんに新鮮で美味しい野菜を食卓へ届けたいと思ひます。また、健康に注意して、自然を愛し大切にしていきたいと心がけております。



潮来市上戸
【損害評価会副会長】

辻 慶寿 さん
(S23年生まれ)

60才という節目の年を迎えました。米作りを始めて42年、皆さんに安全でおいしい米を届けられたら、幸せかと思ひます。これから先は、妻と2人でゆとりを持ってやっていきたいと思ひます。



潮来市潮来
【理事】

兼原 昭一 さん
(S23年生まれ)

農業共済組合理事1年生であります。今後の農業政策及び災害に対しまして、より一層の努力を致してまいりますので、よろしくお願い致します。



平成19年産 農作物・畑作物（晩秋蚕繭）共済金支払状況

種別	地区	被害戸数	被害面積 (a)	共済減収量 (kg)	支払共済金 (円)	共済金支払日	
水稲	銚田市	25	474.1	4,195	914,510	平成19年12月20日	
	鹿嶋市	4	99.8	715	155,870		
	神栖市	9	243.3	1,500	327,000		
	行方市	7	167.7	1,623	353,814		
	潮来市	5	81.7	790	172,220		
	合計	50	1,066.6	8,823	1,923,414		
陸稲	銚田市	2	20.0	74	14,578		
麦 (災害収入 共済方式)	地区	被害戸数	被害面積 (a)	生産金額 減少額 (円)	支払共済金 (円)		
	銚田市	1	474.0	289,881	289,881		
	鹿嶋市	2	3,624.1	276,185	276,185		
	神栖市	—	—	—	—		
	行方市	3	6,759.7	2,495,011	2,495,011		
	潮来市	5	2,953.8	1,361,243	1,361,243		
合計	11	13,811.6	4,422,320	4,422,320			
畑作物共済 (晩秋蚕繭)	地区	被害戸数	被害箱数 (箱)	共済減収量 (kg)	支払共済金 (円)		
	行方市	2	10.03	43	76,540		

平成19年12月20日

表紙紹介

白馬祭の由来

白馬祭は、新春に白馬を見ると一年間の邪気を祓うという信仰と、お目覚めの神事(幕末まではこの祭のみ本殿内陣の扉が開いた)として鎌倉時代初頭から続いております。

祭典は、神馬のお祓いに続き神職が太鼓・笏拍子・戸板を叩いて御神馬を勇め境内を疾走させる勇壮な鹿島立ちの神事であります。

近年、神馬が踏んだ小石やハンカチ等を持つと心願が叶うという民間信仰が広まっており、特に若い女性の間では恋愛成就に結びつけるとされ、話題となっております。



馬の通り道にハンカチなどを置き願いをかける見物客ら

名所旧跡発見

雨乞い竜伝説の寺 福泉寺・・・銚田市大蔵



福泉寺本堂

旧大洋村役場から北浦湖岸に向かって約二百メートルのところに福泉寺の門柱がある。そこから坂道を下ったところに、臨済宗妙心寺派の大蔵山福泉寺はある。

福泉寺の本尊は、国の重要文化財に指定されている、釈迦如来立像である。

立像は、檜材を用いた寄木造りで、像高は二六五、五センチで、典型的な清涼寺式像といわれ、鎌倉時代末の作と推定されている。檜材の特色を生かして金箔や漆を塗らない素地仕上げになっており、柔らかな衣のひだの表現が見事である。玉眼や白毫（眉間）には水晶をあしらひ、髻髪と呼ばれる頭髮は、縄状に渦を巻くようにきざまれている。手の部分が少し焼けているが、これは約三百年前に寺が火災に遭ったときのもので、建物は焼けてしまったが、本尊であるこの仏像はかろうじて難を逃れた。現在は鉄筋コンクリート造の取蔵庫に安置されており、毎年四月八日に般開帳される。

この火災で本尊と共に焼失を免れた文化財の一つに、維摩の画像がある。この画像は、中国元朝時代の禅僧、因陀羅が、佛教経典「維摩経」の主人公である維摩の像を画いたものである。

元禄五年（1692）、水戸光圀が福泉寺に立ち寄り、この画像を見て賞賛し「甚破壊に及ぶ、故に装演し、もって還壁す。」との裏書きが残されている。

福泉寺の本堂の天井には、竜の絵が描かれている。これは江戸時代後期の画家、谷文晁の作と伝えられている。

この竜は、雨乞いの竜として知られており、むかし、日照りで困った住民たちが薬で大蛇を作り、これを担いで境内にある池に入って採み、さらに本堂の竜の天井画に水をかけたところ、雨が降ったという伝説があり、四十年ほど前までは、実際にこの方法で雨乞いが行われていたという。



本堂天井の竜

NOSAI クイズ

問題

前回のクイズは、正解率5割の難問となりました。正解は①番の「琵琶湖」でした。ですので今回は当選枠を増やして、さらに簡単な問題です。

今年は何年？

十二支の1つ 動物の名前をお答え下さい。
(表記の方法は問いません)

◆応募方法

はがきで、左記事項を記入の上、鹿行農業共済組合 企画情報課までご応募下さい。尚eメールでの受付もいたしております。正解者の中から抽選で30名の方に粗品をプレゼントいたします。

※応募者の個人情報、粗品の発送及び共済事業推進にのみ使用致します。

◆締切

平成20年3月10日（当日消印有効）

◆メールアドレス

nosai-rokko@beach.ocn.ne.jp

■問題の答え

○○○

■広報紙やNOSAIに対する
ご意見・ご要望

■住所 ■電話番号

■氏名 ■職業

■年齢

311-2206

鹿嶋市武井一九六三一一
鹿行農業共済組合
企画情報課
行

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

本年も皆様の身近で頼りとなるNOSAIを目指して努力して参ります。

皆様からの
ご意見・ご要望
をお待ち
しております。

